

「オードリー」を知るシネマ&トークイベントが開催されました

## 愛される、素敵女性を目指して

主催/シティリビング、産経新聞社

オードリー・ヘプバーン風の衣装で登場した佐伯チズさん。素敵女性  
性の生き方について、広い視野から話してくれました。



憧れの女優、オードリー・ヘプバーンを知るイベント、「素敵」のお手本はAUDREYシネマ&トークで知る「永遠のオードリー・ヘプバーン」が、11月17日に開催されました。※主催/シティリビング、産経新聞社、特別協賛/大丸心齋橋店、大丸梅田店、大丸京都店、大丸神戸店、協賛/バラマウント、ジャパ、帝国ホテル大阪。

創業290周年を迎える大丸では、誰にも愛されるオードリー・ヘプバーンの生き方に共感する女性を応援しています。彼女の代表作「ローマの休日」の舞台であるイタリアの食やファッション、インテリア、アートなどの魅力を紹介する「イタリア展」も先日開催され、今回のイベントもその一環なのだとか。

当日は、ビュッフェスタイルの朝食会から。帝国ホテル大阪の優雅な雰囲気の中で、その場で焼いてサーブしてもらえる、ホテル名物のパンケーキをはじめ、フレッシュな野菜、ジューシーなフルーツなど、盛りだくさんのホテルメードメニューを楽しみました。

食後は、美肌の伝道師佐伯チズさんによるトークショーです。これまでの美容人生でのさまざまなエピソード、また、佐伯さん自身も大好きなオードリーへの思いなど、「素敵」であるための女性の生き方について語ってくれました。

もちろん、美肌に関するワンポイントアドバイスもあり、場内をくまなく回りながら、自分の肌を触らせる場面では、「つるつるしてる!」「赤ちゃんの肌みたい」と驚きの声が続々と上がったほど。

そしてラストを飾るのは、「ローマの休日」の上映会。普段なかなか見ることのできない、貴重なフィルム映像での上映とあって、皆さん真剣なまなざしでの鑑賞です。

退場の際には、大丸から、クリスマスカタログと、フレグランスやコスメのサンプルセットを詰めたプレゼントも配られ、参加した皆さんは、満足そうな笑顔で会場を後にしていました。